

留学だより Vol.5



こんにちは！次世代リーダー育成道場でカナダのオンタリオ州に留学している中村萌愛です。私の留学生活も残り半分を切ろうとしています。今回は、年越しと、こちらでの試験週間、あとはカナダに来てから驚いたことについて書こうと思います。

<Happy New Year>

もともとカナダでは年越しはそこまでビッグイベントではないだろうと予想はしていたのですが、やはり日本の年越しと比べると寂しい感じでした。年越し前の12月31日の夜は友達の誕生日パーティーに行き、帰宅後、ホストファミリーはテレビで映画を見ていましたが、私は眠かったので先に寝てしまいました。元日も、最近雪が続いていて晴れの日がめったにないため初日の出も見られないし、特に何かするわけでも、特別な料理を食べるわけでもなく、普通に一日が終わりました。(ちなみに私は日本のおもちを食べて正月気分を味わいました。)



↑誕生日パーティーにて。

<Exam>

1月末にテスト週間がありました。私の学校は二学期制で、semester 1は9月から1月、semester 2が2月から6月で、7、8月は夏休みという感じです。学期末に五日間の試験週間が設けられていて、1日1教科しかテストがありません(最後の5日目は予備日)。私が1学期にとっての教科は、数学、英語、フィットネス、アートで、そのうち試験があったのは数学と英語のみ。他の2教科は学期末にculminatingという課題(今までのまとめのようなもの)をやって終わりでした。2教科しかテストがないので睡眠時間を削ってまで勉強していた日本での試験とは比べ物にならないくらい本当に楽でした。私がとっている教科は難しくないなので、前日にちょっと復習すればいける感じでした。

テスト時間は教科や先生によって違いますが、長いものは3時間、短いものは1時間ほどでした。ちなみに数学のテストは2時間半のテストでしたが、開始1時間を過ぎると終わった人から退室可能で、終わらなかつたら3時間でも4時間でも解いていていいと先生が言っていました。チャイムがなってから殺気立ったように解き始める日本のテストとは違い、先生に「始めていいですよ～」と言われてからゆるく始めました。テスト前に勉強している人は少なく、友達と「私、絶対に単位落とすわー(笑)」とか言いながら談笑している人が多かったです。

先生によってはカンニングペーパーの持ち込みが可能でした。友達がとっている授業では、A4サイズの紙という指定はあるものの、暗記事項を書いて持ち込んで良かったらしく、みんなすごい小さい字でびっしり書かれたカンニングペーパーに書いたものを用意してきたらしいです笑。数学のテストでは公式がテストに書かれてあります。もちろん電卓を使うこともできます。

5日間の試験週間のあとは1日休みがあって2学期が始まります。

<カナダに来てから驚いたこと>

・映画

この前、映画を観てきたので、カナダの映画館について紹介しようと思います。

まず、チケットは\$10くらいで日本と大差ないのですが、ポップコーンが信じられないくらい高いです。サイズ感は日本のものと同じくらいなのですが、\$20 (2000円くらい) します。チケットよりもポップコーン代の方が高いのには驚きました。

上映中もスマホをいじりながら映画を観ている人がいたり、ホラー映画などの場合、みんな普通に叫んだりします。



・レストラン

カナダに来てから外食に行く機会が何度かあったのですが、日本とは違う点が結構多かったです。まず、注文しようと思ったら呼び出しベルのようなものが机になくて、ホストファミリーに聞いたらウェイターのような人がまわってくるから、その時に頼むのだと教えてくれました。ウェイターには自分が担当している机があって、たまにまわってきて他に欲しいものがないか、料理の味はどうかなどを聞いてきます。そして、客はその人の態度に応じて会計の際、どれくらいチップを払うかを決めます。帰るときに自分が座っていた席に現金 (チップ) をおいて帰る客もいるそうです。

※チップとは…ご飯の料金とは別に、ウェイターのサービスの良さに応じて客が払うお金で、客側が値段を設定できます。ひどい態度だったらチップは払う必要はないし、親切な人だったらたくさん払ってあげる、という感じです。ウェイター側はそのお金を店側などに渡す必要はなく、自分の給料にできます。

やはり料理の値段は高いです。一人分で\$20以上はかかるのが普通です。この前ホストファミリーと外食に行ったときは三人分で\$95（約1万円）でした。（高級レストランとかではなく、普通の街のレストランです）まあ物価が違うので日本人の私からすると高いと感じますが、こちらの人たちにとっては普通なのかなとは思いますが。



カナダのデニーズに行って来ました！メニューも結構違い、美味しかったです。

・食べもの

売られている野菜の種類が日本とは違います！（気候も違うし当たり前ではあるのですが）まず、レンコン、ゴボウ、大根などの根菜類がないです。（人参やジャガイモはさすがにあります）そして、サツマイモの中身は黄色ではなくオレンジ色で、カボチャも皮が緑ではなくオレンジで楕円形のを食べます。（食用のカボチャはスクワッシュと呼ばれ、パンプキンはハロウィンでくりぬく用のやつを意味します。）肉は、なんと薄切りの肉が全くなく、塊の肉ばかりです。米は日本米（こっちはスティッキーライス、またはスシライスと呼ばれる）ではなくタイ米が主流で、riceといわれたらタイ米の方を指していることが多いです。後、こちらの人たちはライスに醤油をかけて食べる人が多いです。



↑スクワッシュ



↑パンプキン

・ 気候

私が住んでいるオンタリオ州の冬はとても寒く、例年は平均気温が -20°C くらいになるらしいです。今年の冬はマイルドだとホストファミリーには言われていますが、私にとっては最高気温がマイナスになる時点で十分寒いです。先日、最低気温が -30°C になり、日中でも -20°C までしか上がりませんでした。冷凍庫は -18°C くらいらしいのでそれよりも寒いところにいたと思うと恐ろしいです。手足の感覚がなくなり、まつ毛が凍り、鼻の粘膜が凍って息がしづらくなってきて一瞬、死を覚悟するほどでした。



↑野生のターキーが家の外にいました！

今回の留学だよりはここまでです！読んでくださりありがとうございました。